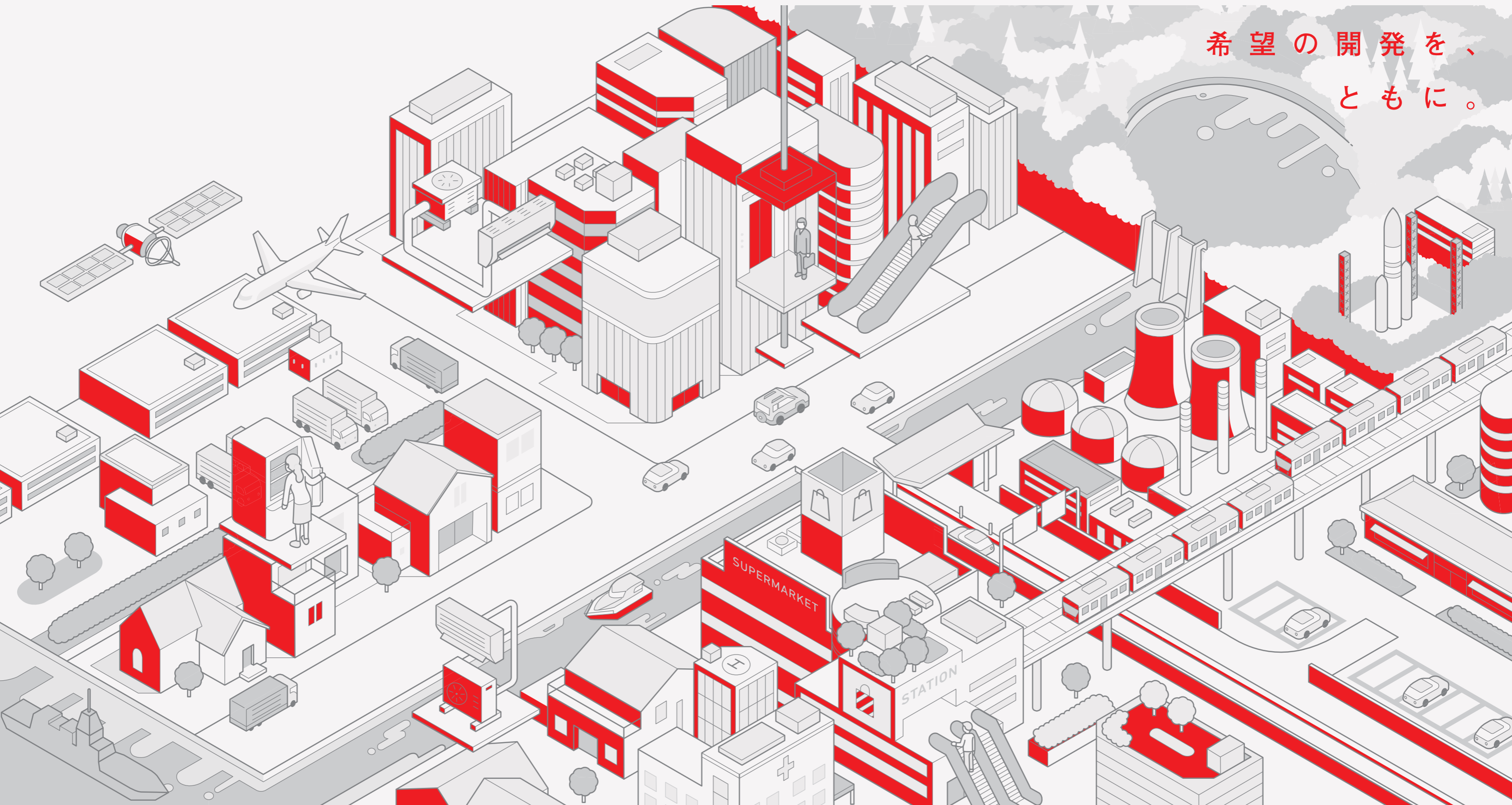


希望の開発を、
ともに。



希望の開発を、ともに。

現代のモノづくりにおいて、ソフトウェアの役割はますます重要となり、もはや製品の核といっても過言ではない。

私たちの使命は、高度で複雑化するモノづくりに、ソフトウェアの力で向き合うことだ。

宇宙から、エレベーターや空調、自動車などの日々の生活に寄り添う製品まで。三菱電機グループのソフトウェア設計会社の知見とノウハウを結集し、ソフトウェア技術をリードする存在として、未来を拓く。

そんな私たちだからこそ、やるべきことがある。

もっと暮らしを便利にできないか。
もっと豊かな社会のためにできることはないか。
誰もがワクワクする製品を創れないか。

誰かの希望となる夢を描き、あらゆる技術を結集し、より良い社会へ。

誰かの希望を、私たちとともに開発しよう。

SINCE 2022

三菱電機ソフトウェア、誕生

三菱電機ソフトウェアは、三菱電機グループのソフトウェア設計会社が経営統合し、グループ全体のソフトウェア設計の中核を担う存在として誕生しました。

さらに2023年4月には、三菱電機インフォメーションネットワークのソフトウェア設計を行うエンジニアリングソリューション事業部門も統合し、更なるパワーアップが実現。

各社が培ってきたさまざまな分野の技術や知見を結集し、戦略的な新技術の導入と人材強化を推進するとともに、事業ポートフォリオ戦略の強化と統合ソリューションの拡大を加速し、総合力で未来に挑戦することを目指します。



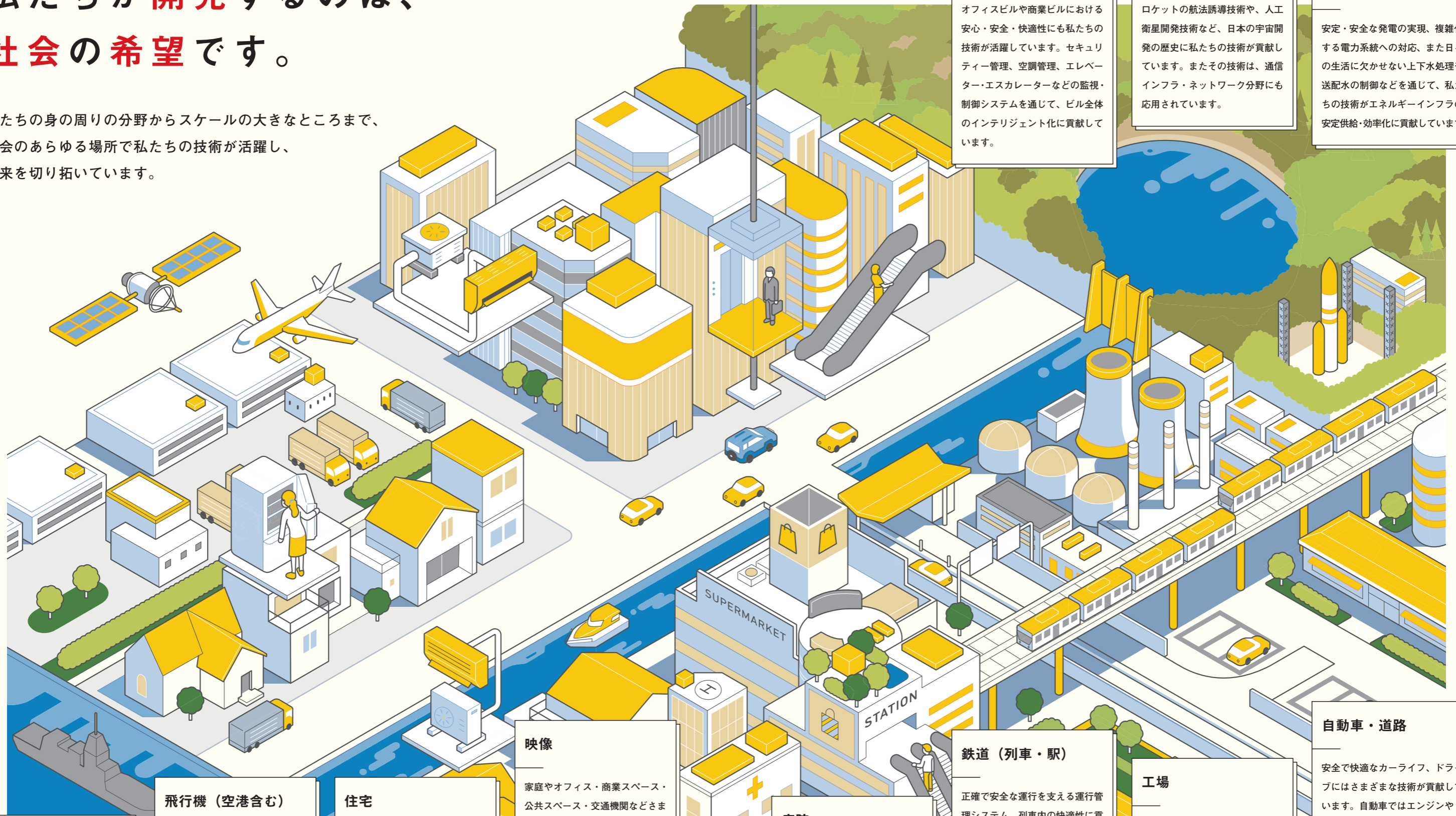
企業理念

私たち三菱電機ソフトウェアは、多様な情報通信技術の結集とたゆまぬ革新により、未来を拓き、豊かで快適な社会の実現に貢献します。

新生・三菱電機ソフトウェアが統合によって目指すもの、それはソフトウェアに関する技術・知見の結集、事業推進体制の強化、新技術の探索・導入加速、そしてソフトウェア人材の強化です。これにより、ソフトウェア技術をリードする企業として、高度化・多様化するお客様の課題や要望に対して、設計からアフターサービスまで一連のソリューションを提供し、存在価値を高めていきます。この革新の積み重ねによって、より豊かで快適な社会の実現に貢献していきます。

私たちが開発するのは、 社会の希望です。

私たちの身の周りの分野からスケールの大きなところまで、
社会のあらゆる場所で私たちの技術が活躍し、
未来を切り拓いています。



オフィス・商業ビル

オフィスビルや商業ビルにおける安心・安全・快適性にも私たちの技術が活躍しています。セキュリティ管理、空調管理、エレベーター・エスカレーターなどの監視・制御システムを通じて、ビル全体のインテリジェント化に貢献しています。

ロケット・人工衛星

ロケットの航法誘導技術や、人工衛星開発技術など、日本の宇宙開発の歴史に私たちの技術が貢献しています。またその技術は、通信インフラ・ネットワーク分野にも応用されています。

発電所・ダム・ 上下水処理

安定・安全な発電の実現、複雑化する電力システムへの対応、また日々の生活に欠かせない上下水処理や送配水の制御などを通じて、私たちの技術がエネルギーインフラの安定供給・効率化に貢献しています。

防衛

日本の安全を守り、安心して暮らせる社会の実現においても、私たちの技術が貢献しています。

飛行機（空港含む）

飛行機の安全かつ円滑な運航のための航空管制技術や、特殊気象下での安全な運航を確保する航空安全技術の分野で、私たちのソフトウェアが活躍しています。

住宅

自動で無駄のない運転を行う省エネエアコンや、節電機能や食材の鮮度を保つ冷蔵庫を制御する技術やシステムなどで、社会に貢献しています。

映像

家庭やオフィス・商業スペース・公共スペース・交通機関などさまざまな場面で利用される液晶テレビ、デジタルサイネージ、監視カメラシステムなどの分野において、高度な画像処理や映像処理、映像配信の管理システムなどで、私たちの技術が活躍しています。

病院

ゲノム解析、がん遺伝子解析やラボラトリー情報管理など、私たちの技術は先端医療の現場やライフサイエンス発展に貢献しています。

鉄道（列車・駅）

正確で安全な運行を支える運行管理システム、列車内の快適性に貢献する空調制御、発車標やトレインビジョンといった乗客向けの情報発信システムなどで、私たちの技術が貢献しています。
「トレインビジョン」は三菱電機株式会社の登録商標です。

工場

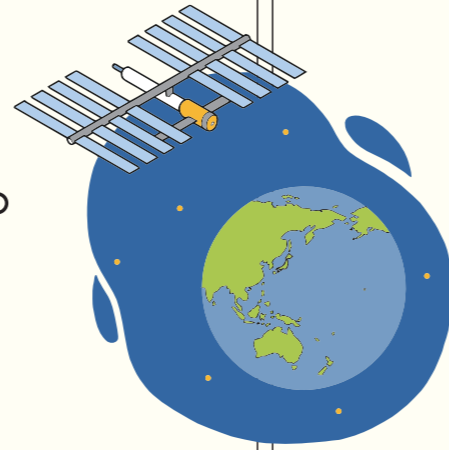
FA（ファクトリーオートメーション）の導入で自動化・省力化が進む現代の工場。組み立て機械・ライン設備の制御に適用されるソフトウェアやファームウェア、ハードウェアを開発しています。

自動車・道路

安全で快適なカーライフ、ドライブにはさまざまな技術が貢献しています。自動車ではエンジンやトランスミッションなどの電子制御機器やドライバーモニタリングシステム(DMS)などで、道路においてもETCや交通情報をリアルタイムに提供する道路表示板などで、私たちの技術が活躍しています。

7つの事業分野で 希望の開発に挑んでいます。

私たちの事業領域は、宇宙から生活インフラまで非常に幅広く、
ソフトウェアの力で貢献しています。
ここでは、7つの視点から当社の事業を紹介します。



our field 04 家電



エアコン

三菱電機製家庭用エアコンに搭載する組み込みソフトウェア開発により、自動で賢く、無駄のない、省エネな運転を実現しています。

冷蔵庫

三菱電機製家庭用冷蔵庫に搭載する組み込みソフトウェア開発により、食材の新鮮保存や省エネや節電機能など快適な暮らしを実現する製品の開発に貢献しています。

より快適な生活のために

家電製品、冷暖空調システムの先行技術の研究開発を三菱電機と連携して進めています。毎日の暮らしをより快適に、豊かにする「こうなったらいいな」という想いを実現させるため、さらなる価値創出を目指します。

our field 05 工場・ビル（商業施設）



FA（ファクトリー・オートメーション）

工場の生産ラインの自動化装置を中心に、国内外のFAを支える製品を扱います。トップクラスのシェアを持つ製品が多い、競争力の高い事業です。

ビル（商業施設）

オフィスビルや商業施設全体のセキュリティー・マネジメントから空調管理、エレベーター・エスカレーターなどの各設備の監視・制御システムまで、幅広い製品のソフトウェア開発に携わり、安全/効率/快適性の追求、環境への配慮を軸に、ビル（商業施設）のインテリジェント化を進めています。

our field 06 映像（画像）



映像・画像処理

デジタル化が進む映像配信に対応した高性能映像処理技術、AV製品の使いやすさを実現するユーザーインターフェースシミュレーション技術、CCTV（※）のソリューションとなる業務用レコーダや、それを支える映像通信技術等を有し、画像映像分野の中核を担うソフトウェアを開発しています。
（※）CCTV（closed-circuit television：閉回路テレビ放送システム）とは、特定の建物や施設内で、入力装置（カメラ）から出力装置（モニター）までが一体となって接続されているシステムです。

映像機器・デジタルサイネージ

デジタルサイネージシステム（※）のソフトウェア開発を担っており、機器の稼働状況監視・異常通知など、システムの信頼性を高める機能や、スケジュール編集からコンテンツ配信管理まで統合化されたアプリケーションを開発しています。

（※）デジタルサイネージシステムとは、屋外・公共空間・交通機関など、あらゆる場所でネットワークに接続したディスプレイなどの表示機器を使って情報を発信するシステムです。

our field 07 宇宙開発・衛星通信



ロケット／宇宙機／人工衛星／大型光学望遠鏡／衛星通信

日本の宇宙開発の歴史とともに、ロケット、人工衛星・宇宙機、大型光学望遠鏡システム、地上管制システムなどの開発・運用支援に携わってきました。また、衛星通信などで培った通信技術を、各種通信キャリア向けの通信制御装置や移動体通信などのネットワーク・通信インフラ分野に応用しています。

基幹ロケットの航法誘導技術をはじめ、人工衛星のシステム開発や熱・構造解析、運用支援まで、先進技術と経験を駆使し、確かな実績と信頼を築いています。

our field 01 生活インフラ



エネルギー（電力）

発電プラントの安全性・安定性の確保、複雑化する電力システムに対応し、エネルギーインフラの安定供給・効率化に貢献しています。

エネルギー（水力）

浄水場などの水処理プラントにおける中央監視制御システムや、一般家庭への水の安定供給を担う配水管理システムなど、日本の水循環をサポートするシステムを提供しています。

鉄道・駅

公共交通機関に求められる正確な運行、安全性の確保、サービスの充実など社会ニーズに応えています。

道路

高速道路上の工事・規制といった道路情報や事故・渋滞といった交通情報を、情報表示板・情報ターミナルのパネルを使い、利用者へリアルタイムに情報提供をします。

our field 02 安心・安全



防災

災害大国日本における自然災害（地震・大雨・津波など）に対して、災害活動支援・被害低減などに貢献しています。

防衛

安全を守り、安心して暮らせる社会の実現に、貢献しています。

社会インフラ

鉄道・道路・建築事業における維持管理業務支援に貢献しています。

情報セキュリティー

標的型サイバー攻撃、情報漏えいなどの脅威に対する、情報セキュリティーソリューションを提供し、高度なIT社会に安心と安全をお届けしています。

ライフサイエンス

医療、食品、環境、農業などあらゆる分野におけるライフサイエンスの発展に貢献しています。

our field 03 乗り物



自動車

エンジン・トランスミッションなどの電子制御用車載機器や、ドライバーモニタリングシステム（DMS）や高精度ロケータ（HDL）など、快適で安全なドライブ環境を実現するカーエレクトロニクス製品のソフトウェア開発で、車社会の安心・安全に貢献しています。

列車

列車に搭載されている、トレインビジョンや空調制御装置、また列車走行制御装置により、列車の性能向上や、快適・安心な車内環境に貢献しています。

「トレインビジョン」は三菱電機株式会社の登録商標です。

船舶

船舶や艦船に搭載されている情報システムや監視システムにより、船内の現状把握などに貢献しています。

飛行機（空港含む）

航空安全技術、航空管制技術、航空環境技術など、安心・安全技術に係わる技術・研究開発に携わっています。

希望を生み出す事業・技術トピックス

私たちが生み出している社会の希望とは？

ここでは当社が手掛けるシステムや技術トピックスを紹介します。



01

電力エネルギーで社会や暮らしを支える技術

～スマートメーターシステム～

スマートメーターシステムは各家庭などで使用した電力量を自動検針するシステムです。最近では、電力量だけでなく、水道メーターやガスメーターなどの自動検針に利用されています。今後、次世代スマートメーターへの置き換えが予定されており、停電検知など新しい機能の実現に向けて取り組んでいます。



普段何気なく使っている電気の分野にも、MESWのシステムが活躍しているんだね。



高い精度と信頼性が求められる分野でも、MESWのシステムが活躍しているんだね。防災にも活用されるんだよ。



国民の安心・安全を情報で守る技術

～作戦情報関連システム～

私たちの安心・安全を守る防衛の分野でも、当社のシステムが貢献しています。さまざまな情報を常時継続的に収集・融合・分析し、情勢判断支援を行う情報システムの開発に関わっています。

02

ロケット開発、人工衛星開発の両方に関われるチャンスがあるんだ！！



03

宇宙ビジネスを支える技術

～宇宙システム関連ソフトウェア～

宇宙開発黎明期の1970年代から続くロケット航法誘導技術が、世界を市場とする日本の最新ロケット開発を支えています。静止衛星から始まった衛星開発技術（搭載ソフトウェア開発や熱・構造解析、運用支援など）は、気象・放送・通信・測位など、私たちの生活インフラを豊かにするだけでなく、地球観測・防災、輸送、宇宙監視などにも貢献しています。

04

安全、安定、省エネ、快適な輸送の実現

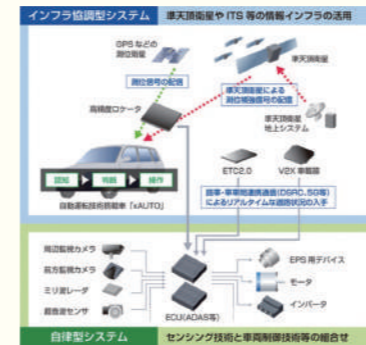
～列車運行管理システム、列車統合管理システム、列車走行制御システム～

鉄道の自動化技術をはじめ、誰もが安心して利用できる交通システムを構築しています。車両・地上システムのソフトウェア開発を通して、車両の快適性や駅構内における利便性など、利用する全ての人にとって使いやすさを実現しています。また、社会の持続的な発展のために、監視制御や省エネルギー技術を結集し、車両・駅・車両基地・路線の各分野において、質の高いシステムをトータルで提供し、安全・快適な国内外の鉄道を支えています。

いつでも安心して利用できる鉄道にも、システムの力が貢献しているんだね。



身近に体感できる未来でもある自動車の自動運転にも、MESWの技術が関わっているんだね。



自動運転を実現する技術

～インフラ協調自動運転システム～

自動運転技術は、車が正常に状況を判断して安全に走行できるように、車の周囲を見るさまざまなセンサーはもちろん、車外からの情報も含めた多様な情報が必要です。当社では、モノや人の状態を検知する「センシングデバイス」の検出技術向上のための開発や、ドライバーや同乗者にとって快適な自動運転を実現するための高精度な車両制御技術の開発に取り組んでいます。

05

06

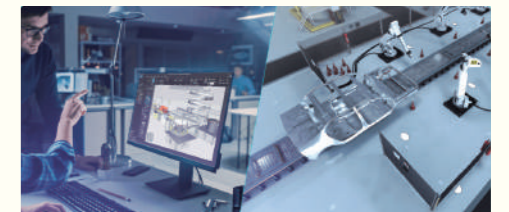
世界の「モノづくり」を支える技術

～FA-IT統合ソリューション「e-F@ctory」～

IoT化によるビッグデータ活用でスマート工場を実現する三菱電機のe-F@ctoryは、生産現場にあるさまざまな情報データを収集・活用し、製造・生産の3つのみえる（見える・観える・診える）化を行うことで、製造ラインの生産性、品質などの向上に貢献しています。当社では、e-F@ctoryを支える、機械・装置のリアルタイム制御技術や、現場の製造データを収集するIoTネットワーク技術、AIによるデータ分析技術、デジタル空間上で工場・設備ラインを事前検証する3Dシミュレーション技術などの開発に取り組んでいます。

「e-F@ctory」は三菱電機株式会社の登録商標です。

工場の製造ラインも、デジタルトランスフォーメーション「DX」が進んでいるんだね。YouTube三菱電機FA公式チャンネルもあるらしいよ。



デジタル空間上での工場・設備ラインの機器や装置の動作を事前検証

システムエンジニア

_01

Y.K つくば事業所 第二技術部 2021年入社 総合理工学研究科 理学専攻理科学分野修了



幼い頃から宇宙に興味を持ち、大学院においても宇宙天気に関する研究に従事。仕事でも宇宙に関わりたい想いから2021年に三菱電機ソフトウェアへ入社。つくば事業所へ配属され、宇宙天気システムを担当した後、現在は災害救援航空機情報共有ネットワーク「D-NET」の改善およびアップデートを担当している。

事業規模だけではない「大きさ」が、この仕事にはある。

宇宙への強い興味が当社への入り口でしたが、入社して働いているうちにもっと広い当社の仕事のやりがいに気がきました。それは、「大きい仕事ができる」ことです。当然、宇宙という事業領域の規模の大きさも含まれますが、それだけではありません。日々、対応するお客様もJAXAをはじめとした国内有数の影響力を持つ組織や法人が多くを占めています。また、現在担当している航空防災システムは、災害時を中心に国の有事の際に効率的な救援活動や、警戒活動を実現するものであり、担う使命と責任の大きさは計り知れません。事業規模、お客様、影響力、使命、責任、期待。あらゆる面から見て大きな仕事を、一年目から担当できる。当然、それだけ難易度も高く、越えるべき壁も大きいですが、その分乗り越えた時の達成感も大きい。それこそが、当社の仕事のやりがいではないかと思っています。



自分だけの武器を活かして、誰にも負けない宇宙天気の専門家へ。



それだけ大きい仕事を任される以上、社員に求められるレベルも必然的に高くなります。周りの先輩方を見ても、皆さんあらゆる領域に深い知見を持った上で「これは誰にも負けない」と言えるような強みを持っている方ばかり。数学的な思考に長けた人、フロントエンドとしてのスキルが並外れている人。人によって長所は異なりますが、その分野に関しては社内でも一目置かれるような武器があります。しかし、私は入社したばかりで、自信を持ってこれと言えるものはまだありません。だからこそ、「宇宙天気なら彼女に聞けばいい」と言われるような存在になりたい。それが、今の私の夢であり目標です。まだまだスタートしたばかりで、ゴールも見えていない状況ですが、私には宇宙への強い興味や、大学院で培った専門的な知識があります。これらの武器を活かして、誰にも負けない宇宙天気の専門家となり、過去に例のないような大きな仕事を成し遂げられるよう、これからも研鑽を続けていきたいと思っています。

ハードウェアエンジニア

_02

N.I 通信機事業所 ハードウェア技術部 2008年入社 工学部 情報・メディア工学科卒



高専時代にロボットの研究に打ち込んだことから、モノづくりの世界に憧れる。ハードウェアにもソフトウェアにも携われる事業の広さに惹かれて、入社。以来、主に衛星通信装置のアナログ系の基板設計に携わる。休日は2人の息子と、サッカーをしたりゲームをしたりしながら過ごすのを楽しみにしている。



異なる領域のエンジニア同士が刺激し、学び合っています。

三菱電機ソフトウェアでエンジニアとして働くことの魅力とは、なんといってもその事業領域の幅広さにあります。デジタルにもアナログにも携わることができ、生活に身近な家電もあれば社会を支える大規模なインフラもあります。ここならば自分のやりたいこと、挑戦したいことが必ず見つかるという思いは、私の場合も入社への強いモチベーションとなりました。入社後も他部署のエンジニアとの交流を通じて幅広い知見を得ることができますし、情報交換することで自分の仕事についての新しいヒントを得ることもできます。例えば私が携わってきた衛星通信装置のアナログ系の基板設計においては、コストの優先順位は高くはありませんでした。しかし家電のソフトウェアの場合は何万台という製品に搭載されることになるため、コストに対してシビアであることが求められます。このように多様な視点、考え方に触れることで、エンジニアとしての幅が広がっていくのを実感できます。



マネジメントへの取り組みは、私の新しいチャレンジです。

入社以来6年間にわたって私は、三菱電機に常駐して仕事に取り組みました。この経験も、私にとっては大変なプラスとなりました。というもお客様側の立場で衛星通信システムの上流工程について取り組んだことで、視野がずいぶん広がったからです。また当社には自己申告によって三菱電機の研究部門への出向を相談できる機会があり、最先端のテクノロジーについてより深いレベルで研究できます。これはエンジニアにとって非常に魅力的な機会ではないでしょうか。さらに現在私はチームリーダーとして、メンバーのアサインやお客様との調整業務などを担当しています。1人のエンジニアとして自分を磨くことにこだわりつつも、チーム全体を俯瞰することでマネジメント力を高められる点に、新たなやりがいを感じています。このようにエンジニアとしての幅広さと深さを身につけられるのが当社の魅力です。じっくりと腰を落ち着けて取り組める穏やかな社風も、気に入っています。

システムエンジニア

R.S 神戸事業所 技術第5部 2016年入社 総合理工学研究科修了

_03



PCいじりが好きだった中学生時代に将来はSEとして働くことを決心。就職活動では、大規模案件に携われることに惹かれて三菱電機ソフトウェアを志望する。企業訪問や面接などで人を大切に作る温かな社風に魅力を感じ、入社を決める。最近カメラを購入。“生涯の趣味”に出会えたと感じ、水族館巡りや旅行などで撮影を楽しんでいる。

失敗を通じて学べる風土があります。

当社でSEとして活躍する上で最も重要なスキルの一つが、コミュニケーション力です。私がそれを痛感したのは入社2年目のある失敗からでした。当時私は新幹線向け情報システムの開発プロジェクトに参画。上流の要件定義の段階から携わる機会を得ました。経験の浅い若手にもこのようなチャレンジをさせてくれるのは、当社ならではの大きな魅力です。この際私はお客様に説明する資料を作成したのですが、事前確認の場でわかりにくいとご指摘を受けてしまいました。本番の予定は翌日。私は青ざめつつも先輩社員の力を借りながら資料をつくりなおし、何とか間に合わせることができました。最終的には「わかりやすい資料をありがとう」と感謝の言葉もいただきました。失敗の原因はお客様の業務を理解していなかったためです。事前に十分なコミュニケーションを取って、お客様にヒアリングし、業務内容についての理解を深めておくべきでした。この経験から私は、コミュニケーションの大切さを学びました。



自分ならではの専門性が、SEとしての武器に。

もう一つの軸として当社のSEが身につけておくべきなのが、専門性です。私自身は現在手掛けている電力監視制御システムの開発プロジェクトに参画する中で、電力設備自動化に必要な通信ネットワークとシステムについて規定する国際標準規格・IEC61850の研究に取り組んできました。その結果、この国際標準規格に関しては社内の誰よりも詳しくなったという自信が生まれました。現在もさまざまな部署から問い合わせをいただいたり、お客様への大切なプレゼンテーション役を任せたりしています。この分野について社内の第一人者という自信は大きなやりがいにつながり、自分の“武器”になったと実感しています。このコミュニケーション力と専門性に加え、誠実・真摯であるという人間性を磨いていくことがSEとしての成長につながっていくのです。これらのスキルは、社会の生命を支える重要なシステムの開発を担っている当社だからこそ特に強く磨かれると感じています。



システムエンジニア

S.I 姫路事業所 開発部 2010年入社 工学部 機械システム工学科卒

_04



男女の違いを意識せずに働ける環境に惹かれて入社。プログラミング経験はなかったが、新入社員研修で基礎を学んだ後、自動車の開発を支援するツールの設計・開発、船の故障診断ツールの設計・開発に携わる。2度の産休・育休を取得し、現在は2人の娘を育てながら働く。休日には娘たちと一緒にヒップホップダンスを楽しんでいる。



無理なく背伸びしながら成長を続けてきました。

技術者をしっかりと育ててくれる環境があることは、当社の大きな魅力です。私自身、学生時代にプログラミングの経験がなかったので、SEとしてやっていける自信のないまま入社しました。新入社員研修で基礎を教わった後は、配属先でのOJTに。その際最も大きな力をくれたのは、マンツーマンで指導してくれた教育主任の先輩です。私が質問をすると自分の手を止めて正面から向き合ってくれ、丁寧に答えてくれましたし、私が理解できるまで時には図解を交えながら何度も教えてくれました。目標の与え方も巧みで、現在の実力からちょっと背伸びをすれば取り組めるような仕事を用意してくれました。目標を与えてやらせてみる。結果を振り返って、次の目標を示してくれる。そんな繰り返しで育ててもらったと思います。未経験だった私がSEとしてやっていける自信をもてるようになったのは、入社後1年半が過ぎた頃でした。それまで寄り添ってくれた先輩に感謝しています。



働き方に余裕があるから、お客様にも寄り添える。

SEとして最も重要なのはお客様にしっかりと寄り添うことだと、私は考えています。お客様の課題を理解し、求める解決策を明確に把握して、それにふさわしい最高のアウトプットを提供するのがSEの使命ですから。私の開発したツールを使ったお客様が「とても使い勝手がいい」「こんなツールが欲しかった」と喜んでくださったときは、ちゃんと寄り添えたという実感が得られ、嬉しくなります。そしてお客様に寄り添うためには、SEに心身の余裕が必要です。その点当社は福利厚生制度が大変に充実しており、特に子育てしながら働く女性を力強くサポートしてくれています。時間単位や半日で取得できる休暇制度、フレックスタイム制度など、柔軟な働き方が可能な制度は子供のいる女性にとってはありがたく、“ママの働きやすい会社”だと実感しています。こうした環境で長く活躍する女性が増えていけば、世の中にもっと活力が生まれ、よりよい社会が実現していくのではないのでしょうか。その起点になれば、こんなに嬉しいことはありません。

構造解析エンジニア

S.K 鎌倉事業所 宇宙第三技術部 2007年入社 理工学部 機械工学科卒



子どもの頃憧れていた宇宙関連の仕事に就きたいと考え、入社。医療や防衛など、広く“国を守る”領域で事業を展開していることに惹かれた。入社以来一貫して宇宙機の構造解析に携わる。休日には小学生の2人の娘と出かけるのが楽しみ。夫婦でゴルフに行くことも。

仕事と子育ての両立は、私にとって自然な生き方です。

2人の娘を育てながら仕事をしていますが、入社前から「ママになっても続ける」と決めていたわけではありませんでした。私の入社当時は子育てしながら働いている女性の先輩社員の姿は周囲に無く、明確なイメージを描きづらかったこともあります。妊娠や出産というライフイベントを迎えるたび、自分にとって自然な選択をした結果が今の私のあり方。仕事と子育ての両立を始めた頃は手探りで苦労もありましたが、各種制度が整っていることに加えて、一緒に働く仲間の支えがあり、自分らしいやり方で仕事と子育てをバランスよく両立できていると感じます。子育てをしていると、残業ができない日があったり急に休まざるを得なくなったりと、時間的に大きな制約を受けます。そこで仕事については常に職場で情報共有し、お互いにすぐリカバーできるように工夫しました。すると面白いことに職場全体で大幅に業務の効率化が進んだのです。あれは「働き方改革」の先取りだったのかも知れない、と振り返っています。



宇宙機の構造解析を通じて、子供たちによりよい未来を。

今では子育てしながら働く女性の存在は当社でごく当たり前のこととなりました。育児取得後の復職もスムーズで、職場のサポートも手厚いと感じます。私にとって子育ては決して負担ではなく、むしろ活力の源となっています。仕事モードからスイッチを切り替えることで頭がリフレッシュでき、それが新しい発想やエネルギーを生んでいると感じる毎日です。

仕事は入社以来、宇宙機の構造解析を担当しています。私が携わった宇宙機がニュースなどで報道されると、日本の宇宙開発に貢献している実感が得られ、大きなやりがいを感じます。構造解析をした宇宙機は“我が子”のようなもの。実際に私が宇宙に飛ぶわけではないものの、宇宙から見た地球の姿は常に意識するようになりました。地球と人類の未来のために、微力ながらも今の仕事を通じて何らかの貢献ができれば——。娘たちを見ていると、自然とそんな想いがわいてきます。



システムエンジニア

M.T 稲沢事業所 ビルマネジメントシステム技術部 2014年入社 工学部 情報工学科卒



研究室で研究していた音声認識と、モノづくりへの興味という2軸の交点にあった三菱電機ソフトウェアに入社。入社後は一貫してビルセキュリティシステムを担当し、アプリケーションやサーバーの開発を経験。現在は入退室の可否判断や電気錠の制御、通行履歴の管理などを行うIDコントローラーの開発に従事。産休・育休を経て復職した1児の母として仕事と育児を両立している。



会社のサポートがあるからこそ、技術を磨き続けられる。

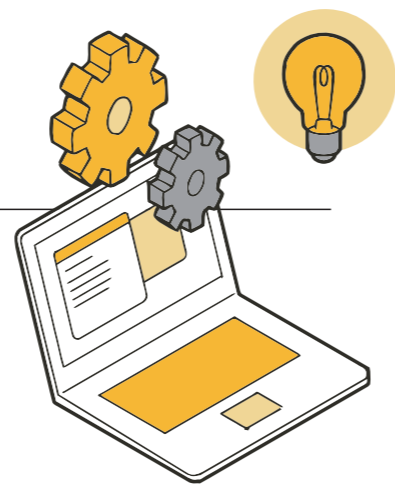
これは入社理由の一つでもあるのですが、モノづくりや技術というものに対して昔から強い興味がありました。学生時代も音声認識に関する研究に没頭していましたし、今もIDコントローラーというビルセキュリティを司るシステムの開発に大きなやりがいを感じています。ただ、モノづくりの現場で働き続けることは、自分の意思だけでは難しい部分も多くあり、会社や同僚のサポートが必要です。その点、当社は現場で技術を磨き続けたい人にとって最適な環境が整っています。私自身、働きやすさを体感した経験は数多くありますが、印象的だったのは結婚した時のこと。当時も今も、職場は愛知県にある稲沢事業所なのですが、大阪から通わないといけなくなり「こんな遠距離で働き続けられるだろうか」と不安になりましたが、上司や先輩に相談してみたところ、打ち合わせの時間やアサインする案件も配慮してもらい、新型コロナが流行した際も優先的にリモート勤務へ切り替えてくれるなど、働きやすいようサポートしてくれています。



育児があるから仕事はセーブ、のままでいい。

出産の際にも、会社や同僚に大きく助けられました。妊娠が分かった際には、産休に向けてどんな準備をどう進めようかと考えはしましたが、不安はありませんでした。私の部署では女性社員も多く働いており、前年に産休を取得した先輩社員もいたため、産休・育休制度を活用することへの心理的なハードルも全く感じなかったのです。産休に入るまでに全ての業務に区切りがつけられるよう業務量も調整してもらい、スムーズに産休を迎えられました。復職に関しても配慮してもらい、休職前と同じIDコントローラー開発という慣れ親しんだ業務、かつ肩慣らしも兼ねた負担の少ない案件から担当。時短勤務も活用しながら大きな負担なく業務復帰することができています。ただ、今もまだ時短勤務で働いており、もっともっと仕事に全力を尽くしたいというのが正直な気持ち。育児も仕事も両立した上で、モノづくりの最前線で技術を磨き続けることを一切妥協しない。そんなビジネスパーソンを目指してこれからも頑張っていきたいです。

システムエンジニアとは？



実現したい未来や夢を技術の力で実現する。
これが、三菱電機ソフトウェアに共通する仕事です。

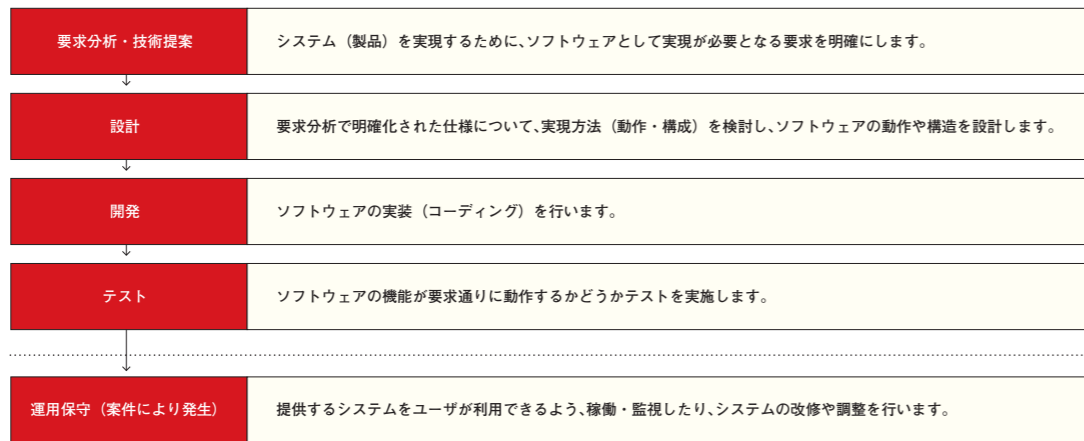
MESWのシステムエンジニアとは？

顧客の課題を、多くの人たちを巻き込みながら、ITのチカラで解決していく仕事

システムエンジニア（SE）とは、システム開発に関する設計、保守・運用などを担う仕事。しかし、三菱電機ソフトウェアにおけるSEは「顧客の課題を、多くの人たちを巻き込みながら、ITのチカラで解決していく仕事」と定義しています。単にシステムを設計、運用するのではなく、お客様が事業によって実現したい思いや、その先にある世の中をよりよくすることを使命と捉え、時には周囲も巻き込みながら、あらゆる場面においてITのチカラを使って最善の顧客課題解決を提供することを目指しています。このシステムによって誰のどんな未来を拓くのか、それが当社のSEの仕事です。

システムエンジニアの仕事範囲とは？

システムエンジニアは、要求分析、設計、開発、テスト、運用保守まで幅広い工程を担当しています。今後はシステム全体の要求分析など、上流工程の担当領域の幅をさらに広げていくことを目指しています。



MESWのシステムエンジニアとして働くメリット

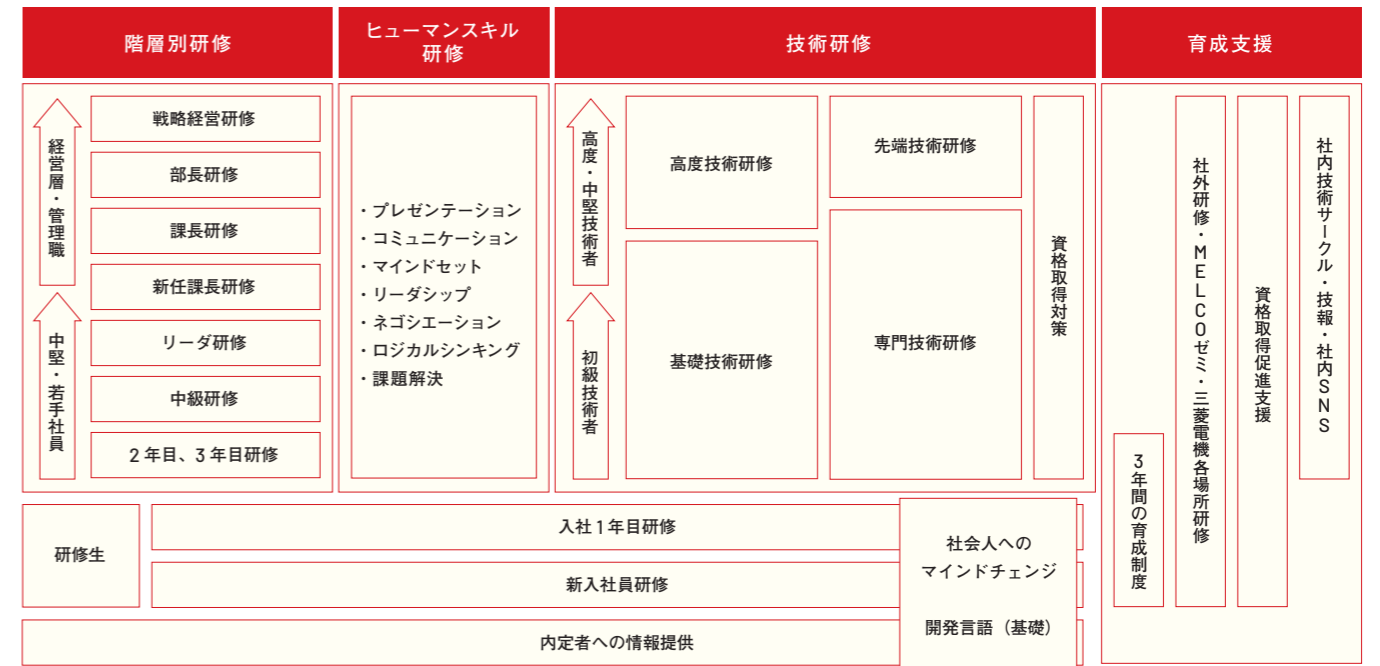
各分野のトップエンジニアとともに、あらゆるモノづくりにおいてスキルアップできる。

幅広い領域で実績を積み上げてきた当社には、多様な分野における知識・技術を持った専門性の高い技術のスペシャリストや、大規模・先進的なプロジェクトをマネジメントできるリーダーシップに優れた人材が豊富にいます。こうしたITに関するトップレベルの人材とともに働き、経験を積むことができる環境は、技術者としてスキルアップを目指す方にとって大きなメリットです。この環境を存分に活用して、特定の分野でスペシャリストを目指す、さまざまな分野を経験し技術提案力を身に付ける、大規模案件を率いるプロジェクトリーダーになるなど、皆さんの志向にあったキャリアを築くことも可能です。

- 目に見える形で社会貢献を実感できる
- 三菱電機グループのモノづくりをリードできる
- 技術者として多彩なキャリアアップが可能

研修

豊かな人間力と高度な技術力を備えた未来を拓く人材を育成することを方針として、社員自身の意欲を尊重し、後押しするための研修制度を用意しています。



福利厚生

ワークライフバランスを保ち、思う存分活躍してほしい。
私たちは、制度を通じて社員の活動を手厚く支援しています。

最大50日間の有給+特別休暇

年間休日は120日以上。また、有給休暇は年間最大25日の付与に加え、前年からの繰り越しが最大25日となり、最大50日間の有給が取得できます。さらに、有給休暇の他に特別休暇（結婚・忌引・ライフサポート、看護、介護、その他）が取得可能で、ワークライフバランスが充実します。

ライフサポート休暇制度

休暇年度内に使わずに残った年次有給休暇を、次年度以降に育児、介護、病気の療養、ボランティア活動など、特定の目的のために休暇に割り当てることができる制度です。

時間単位休暇制度／半日休暇制度

当年度に付与された有給休暇については、1時間単位、半日単位で休暇を取得することが可能です。

フレックスタイム制度

会社の始業・終業時間を一定の範囲で自由に設定することができるため、ワークライフバランスが実現します。

ノー残業デー（定時退社日）

仕事と生活の調和のために、定時退社日を設定しています。

育児・介護休職制度

・育児休職
子供が満1歳到達後最初の3月末日まで（条件によっては2歳到達後の最初の3月末日まで）、男女問わず取得が可能です。
・介護休職
家族の介護のため家族1人につき、通算1年以内で必要な期間取得可能な制度です。

選択型福利厚生プラン

社員に毎年付与されるポイントが活用できる福利厚生制度です。旅行などの宿泊代、スポーツクラブ利用料、書籍・育児・介護品の購入費など、ご自身の趣味、自己啓発、ライフスタイル（育児・介護）に合わせて利用することが可能です。

三菱電機グループの保養所

三菱電機グループが保有する日本国内の保養所を、グループ社員価格で利用することができます。

福祉サービス

三菱電機グループ各社より、生命保険、損害保険など各種保険・クレジットカードの加入・旅行の手配など各種サービスをグループ社員価格で提供しています。

事業所紹介

全国16の事業所・支所にてモノづくりを行っています。

	つくば事業所	横浜事業所	鎌倉事業所	湘南事業所	静岡事業所	名古屋事業所	稲沢事業所	京都支所	和歌山事業所	伊丹事業所	通信機事業所	三田事業所	神戸事業所	トータルソリューション事業所	姫路事業所	長崎支所
	茨城県つくば市	神奈川県横浜市	神奈川県鎌倉市	神奈川県鎌倉市	静岡県静岡市	愛知県名古屋市	愛知県稲沢市	京都府長岡京市	和歌山県和歌山市	兵庫県尼崎市	兵庫県尼崎市	兵庫県三田市	兵庫県神戸市	兵庫県神戸市	兵庫県姫路市	長崎県長崎市
生活インフラ	エネルギー（電力）	●											●			●
	エネルギー（水力）												●			●
	鉄道・駅				●								●			●
	道路			●									●			
安心・安全	防災	●			●						●		●			
	防衛			●							●					
	社会インフラ												●			
	情報セキュリティ			●												
	ライフサイエンス	●									●					
乗り物	自動車											●			●	
	列車									●	●					●
	船舶				●											●
	飛行機（空港含む）	●			●						●					
家電	エアコン				●			●								
	冷蔵庫				●			●								
工場・ビル（商業施設）	FA（ファクトリー・オートメーション）					●					●			●		●
	ビル（商業施設）				●		●	●	●							
映像（画像）	映像・画像処理										●					
	映像機器・デジタルサイネージ															●
宇宙開発・衛星通信	ロケット	●														
	宇宙機	●		●												
	人工衛星			●							●					
	大型光学望遠鏡										●					
	衛星通信			●							●					

our offices

our offices